

ターゲットタンパク研究から見える未来4

平成23年3月11日金

11:00-17:00(予定)

東京大学 安田講堂

主催:文部科学省ターゲットタンパク研究プログラム

後援:日本核磁気共鳴学会、日本寄生虫学会、日本結晶学会、日本ケミカルバイオロジー学会、日本細胞生物学会、日本植物生理学会、日本生化学会、日本生物物理学会、日本製薬工業協会、日本蛋白質科学会、日本農芸化学会、日本分光学会、日本分子生物学会、日本放射光学会、日本薬学会

生物学の根幹を担うタンパク質研究。国家プロジェクトとしての本格的な取り組みが始まって来年で10年を迎えます。この間の研究進展と成果、我が国のライフサイエンス研究に与えた影響について他分野研究者、産業界、一般の方々からもご意見をいただきながら検証を行い、これからのタンパク質研究を展望してまいります。

- 11:00-11:05 主催者挨拶
別府輝彦(ターゲットタンパク研究プログラムPD、推進委員長)
- 11:05-11:10 文部科学省挨拶
倉持隆雄(文部科学省研究振興局 局長)

第一部: タンパク研究10年の進展

- 11:15-11:45 タンパク3000プロジェクトから産生された研究成果の創薬実用化例
西野武士(日本医科大学 名誉教授)、近藤史郎(帝人株式会社 フェロー)
- 11:45-12:15 タンパク3000プロジェクト及びターゲットタンパク研究プログラムによって整備された拠点及び設備の例としてマイクロフォーカスビームライン建設と利用企業からの評価・要望
若槻壮市(高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 副所長・教授)
阪下日登志(アステラス製薬株式会社 研究本部 化学研究所 専任理事)
- 12:15-13:30 休憩・ポスターセッション

第二部: ターゲットタンパク研究プログラムの成果

- 13:30-13:50 基本的生命現象の解明に資する今後の発展が期待される研究成果
岩田 想(京都大学 教授)
- 13:50-14:10 創薬・医療への発展が期待される研究課題
濡木 理(東京大学 教授)
- 14:10-14:30 高品質なタンパク生産技術開発の研究課題
高木淳一(大阪大学 教授)

第三部: 関連他分野研究者からの意見・要望

- 14:30-14:45 食品関連民間企業の立場から
鈴木榮一郎(味の素株式会社 理事)
- 14:45-15:00 製薬業界から
川上善之(日本製薬工業協会研究開発委員会産学官連携部会 部会長(エーザイ))
- 15:00-15:15 休憩
- 15:15-15:30 構造生物学の立場からの要望と期待及びタンパク研究の重要性について
藤吉好則(京都大学 教授)
- 15:30-15:45 生物学の立場から
五條堀孝(国立遺伝学研究所 副所長)
- 15:45-16:00 休憩(パネルディスカッション準備)

第四部: パネルディスカッション

- 16:00-17:00 パネルディスカッション
モデレーター: 若槻壮市
パネリスト: 岩田想、川上善之、五條堀孝、鈴木榮一郎、濡木理、藤吉好則、山本雅之(東北大学 医学部長)

※プログラムは都合により一部変更となる場合がございます。

■アクセス図



- 本郷三丁目駅(東京メトロ丸ノ内線) 徒歩8分
本郷三丁目駅(都営地下鉄大江戸線) 徒歩8分
東大前駅(東京メトロ南北線) 徒歩6分
根津駅又は湯島駅(東京メトロ千代田線) 徒歩15分
春日駅(都営地下鉄三田線) 徒歩20分

参加申込みはこちらから <http://www.tanpaku.org/>

【参加申込方法】 ホームページ上の申込フォームよりお申し込みください。お申し込みの際に整理番号を発行いたします。シンポジウム当日には、この整理番号を受付にご提示ください。整理番号がない場合、ご入場できない場合がございますのでご了承ください。

【交流会への参加方法】 ホームページ上の申込フォームよりお申し込みください。会費は当日受付にてお支払いください。(会場の都合で当日の参加申込はお受けできない場合がございます)

【お問い合わせ先】 シンポジウム事務局 〒102-0072 千代田区飯田橋3-11-15 UEDAビル6階 TEL: 03-3238-1689 FAX: 03-3238-1837 E-mail: symposium@kuba.jp

【参加費】 無料 要事前申込
ただし交流会は参加費3,150円
【参加対象】 一般